

企業連携授業

四日市市教育委員会

協力企業	東ソー株式会社 四日市事業所	
対象校種・学年	小学校、中学校	
実施形態	1 時限もしくは、2 時限	
授業内容	「バスボム(入浴剤)作り」	
関連教科等	<p>○総合的な学習の時間（環境・公害）</p> <p>○理科：小学5年「もののとけ方」（バスボム→重曹とクエン酸の水よう液） 小学6年「水よう液の性質」（バスボム→酸性・アルカリ性） 中学1年「身のまわりの物質」（バスボム→気体） 中学2年「化学変化と原子・分子」（バスボム→炭酸水素ナトリウムの利用）</p> <p>○社会：小学5年「工業生産とわたしたちの暮らし」</p>	
ねらい	<p>① 四日市のコンビナートの歴史としくみやいろいろな石油化学製品がわかる。</p> <p>② 四日市公害の教訓、現在の環境問題に対する取り組みがわかる。</p> <p>③ 東ソーの製品を使った作成体験を行い、身のまわりの化学製品に興味を持つ。</p>	
内容詳細	<p>① 東ソー四日市事業所の会社概要説明 *四日市のコンビナートの歴史と役割、四日市公害の教訓、環境問題に対する取り組み、環境クイズ、東ソーが作っている化学製品などについて</p> <p>② 作成体験 ・重曹とクエン酸を使ったバスボム（入浴剤）作り</p>	
準備物	<p>【学校】会場・・・視聴覚室、図工室、理科室など マイク、電子黒板（プロジェクター、スクリーンなど）、延長コード、</p> <p>【企業】作成体験のための材料一式（バスボム用）</p>	
感想	<p>○全体の話では、「地球温暖化」や「四日市ぜんそく」についても子どもたちが興味を持って聞くことができるようクイズなども交えていただきわかりやすかった。</p> <p>○東ソーで作っている原料がどんなところで使われているのか具体例を挙げてもらうことで、身の回りでたくさん使われていることが理解できた。○重曹とクエン酸という生活の中でも使われている薬品によっておこる化学変化が、子どもたちの興味関心を高めていた。</p> <p>○バスボム作りの際には、コツなども教えてもらい、楽しく作ることができた。</p> <p>*オンラインによる出前授業</p> <p>○事前にバスボムの材料を送ってもらい、当日はオンラインで全体の話をしてもらった後、バスボム作り体験ができた。事前の打ち合わせをしっかりとすることで、子どもたちも楽しく活動することができた。</p>	
実績	令和4年度	中央小学校5・6年生、塩浜中学校2年生 *オンラインによる出前授業 常磐小学校6年生
	令和3年度	*オンラインによる出前授業 内部小学校5年生、羽津小学校5年生
	令和2年度	*材料のみ提供 (内部小学校、港中学校、泊山小学校、中央小学校、河原田小学校)